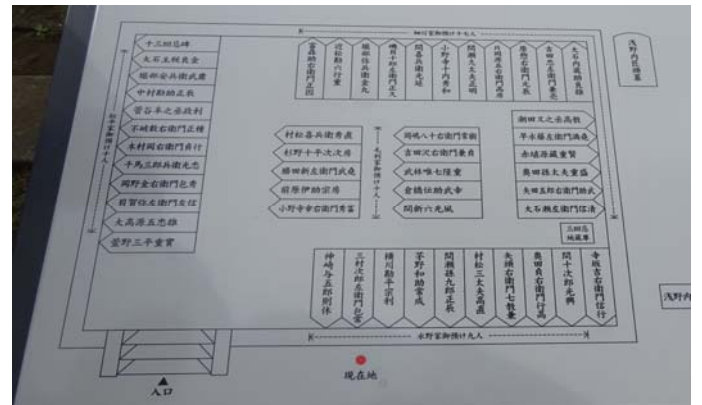


2015年9月26日(土)8:57鶴ヶ島駅～泉岳寺「第17回・男のゆうゆう塾」

第8回「泉岳寺・目黒不動等」 会員・御菩薩木紘二さん

出席者(19名) 南、弓野、斉藤、遠藤、浦野、吉田、辻、御菩薩木、加藤(政)、栗栖、竹内、佐藤、富野、大島、江田、鈴木、渡辺、新井、宮崎

鶴ヶ島～和光～代官山～中目黒～恵比寿～五反田～泉岳寺まで東上線、地下鉄、JR、等乗り継ぎ行くハードな旅でした。旧朝倉家の屋敷と、都心にある猿楽塚古墳を見学して泉岳寺へ。浅野内匠頭は、元禄14年3月14日殿中刃傷で「風さそふ、花よりもなほ、我はまた、春の名残を、いかにとやせん」辞世の句を残し即日切腹、翌15年12月14日、大石内蔵助以下47士により仇討、その47士が眠る泉岳寺です。



2015年9月26日(土)8:57鶴ヶ島駅～泉岳寺「第17回・男のゆうゆう塾」

第8回「泉岳寺・目黒不動尊」 会員・御菩薩木紘二さん

泉岳寺～忠烈の跡～覚林寺～東京都庭園美術館～成就院～らん亭(食事)～目黒不動尊～解散
目黒不動尊は、3代将軍家光が制定した江戸五色不動の一つで、富くじが許された寺の一つ。仁王門の
手前に歌舞伎「鈴ヶ森」の白井権八・遊女小紫の比翼塚がある。坂の最後は、目黒駅までの行人坂でした。

